

第29回盆踊り花火大会



7月24日木曜日、田主丸町植木農業協同組合を主会場にして、第29回ゆうかり学園盆踊り・花火大会が開催されました。
ゆうかり学園が中尾の地に移転して2回目となる今回の大会は、強い風や夕立もなく絶好の祭り日和。ゆうかり学園の利用者様を始め、特別参加いただいた方々、ボランティアの皆様、地域の方々など、たくさんのご参加とご理解・ご協力により、無事に楽しく終わることが出来ました。また今回も、東日本大震災の被災地に居住される障害のある方や子供たち、難病の方々を支援するため、支援Tシャツ等の販売や義援金としての寄付をお願いしましたところ、快くご賛同いただきましたこと心からお礼申し上げます。
今年の義援金は96,100円になりました。「どうも、ありがとうございました」。
盆踊り・花火大会の様子を写真でお伝えいたします。



《委員長より、大会を振り返ってもらいました。》

7月24日、今年は梅雨明けとともにゆうかり学園盆踊り・花火大会を開催しました。地域の方々への挨拶回りから始まった数か月間、すべての準備、作業を終え当日を迎えました。当日は雨の心配もありましたが、開催時刻にはお天気になり、各寮による盆踊り、ゲストのアトラクション、賑わった売店、素晴らしい花火に締めくくられ無事に終了しました。今年の花火文字の「お・も・て・な・し」と「つなげよう心の輪」は、皆様へのおもてなしの心と、地域やゆうかり学園のみなさんとのつながる思いを込めました。これまでの各関係機関や多くの地域の方々のご協力と100人を超えるボランティアの方々の支えで、この盛大な行事が開催できているのだということ、痛感いたしました。本当に皆様との出会いと温かさを感じた月日でした。実行委員を始めとするスタッフの方々を含め、御協力をいただいた全ての方に心より感謝を申し上げます。
第29回盆踊り・花火大会実行委員長 城處 浩子

